

資料名：泣き砂の浜を守る

主題名：自然とともに生きる

内容項目：D (19) 自然愛護

- 1 **ねらい** 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇（泣き砂の音を聴き）泣き砂の特徴について話を聞き、教材に関心を持つ。

- ① 泣き砂について、どんなことを思いますか。
- ・砂が泣くななんてすごい
 - ・少しでも汚れると泣かなくなるんだなあ
 - ・泣くのは海や砂浜がきれいだからなんだ

◇ 教材を読んで、話し合う。

- ② つらい回収作業をしながら、板谷さん達はどんなことを考えたでしょう。
- ・もういやになってきた やめたい
 - ・寒くてつらい
 - ・いつになったら終わるのだろう
 - ・絶対にあきらめないぞ もとの泣き砂の浜にもどそう
 - ・みんなで協力してがんばろう
- ③ 寒さや重労働でたいへんなのに、作業し続けられたのはどうしてでしょう。
- ・いつも心とまかせてくれた美しい海を取り戻したいから
 - ・泣き砂の浜だから、また砂が泣く海にしないと生き物も住めないから
 - ・人間が汚してしまった海だから、みんなで協力してきれいにしないと

◇ 自分の生活を振り返って考える。

- ④ 自然は美しいな（すばらしいな）と思ったことはありますか。美しさを守る秘訣は何でしょう。
- ・ゴミを捨てない
 - ・川や海の水を汚さない
 - ・むやみに木を切らないなど

◇ 教師の説話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、泣く砂の音を聴かせたり、砂の特徴を説明することで、自然のすばらしさや不思議さを感じられるようにする。
- ・②で、写真を提示し、重油で汚れた当時の海の様子について考えられるようにする。
- ・③の最後に、取り戻した美しい海の写真を提示したり、再度砂の泣く音を聴かせたりするなどして、みんなで自然の美しさを守ったことが実感できるようにするとよい。
- ・寒さの厳しさをより感じるができるように、冬期に指導計画を立てるとよい。
- ・教師の説話では、自分たちも自然を守っている体験活動などに関連付けると効果的である。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「15 泣き砂の浜を守る」

15 B案

資料名：泣き砂の浜を守る

主題名：地域を守る

内容項目：C (16) 伝統と文化の尊重、
国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 地域の行事や活動に積極的にに関わり、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ **自分たちの地域について話し合う。**

① 自分たちの地域で、ずっと残しておきたいお気に入りの場所はどこですか。

- ・□□海岸は、とてもきれい。特に夕日が沈むときなど
- ・○○山は、遠足などでみんなが登る山だから親しみがある
- ・△△寺は、歴史のある古い建物で有名なので

◇ **教材を読んで、話し合う。**

② つらい回収作業をしながら、板谷さん達はどんなことを考えたでしょう。

- ・もういやになってきた。やめたい
- ・寒くてつらい
- ・いつになったら終わるのだろう
- ・絶対にあきらめないぞ、もとの泣き砂の浜にもどそう
- ・この地域の大事な海だから、みんなで協力してがんばろう

③ 寒さや重労働でたいへんなのに、作業し続けられたのはどうしてでしょう。

- ・いつも心とませてもらった美しい海を取り戻したいから
- ・泣き砂の浜はこの地域の誇りの海なので、泣く砂にしないといけないから

◇ **自分の生活を振り返って考える。**

④ 自分たちの地域を大切にするには、どんなことが大事でしょう。

- ・地域のことをよく知ろうとする
- ・地域の行事や活動に参加する

◇ **地域の諸活動に携わるG Tの話聞き、郷土を愛することについて、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。**

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③に入る前に映像資料（重油を取り除く作業の場面）を見せ、地域の海をきれいにしようと必死で作業をしている人々がいたことを実感させるとよい。
- ・G Tには、地域のよさ、自身の地域に対する思いや行事・活動への関わり方について話していただき、地域への関心を高めるようにするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「15 泣き砂の浜を守る」